



自治会活動 レポート

No.26 清水自治会 「お餅つき大会 地域の底力発展事業助成」

令和6年3月3日実施



清水自治会

清水自治会ってどんなところ？

清水自治会は清水地区全域に広がり約 330 世帯で構成されています。夏の納涼祭から冬のお餅つき大会など様々な活動を通して地域の親睦を深めています。

今回は、コロナ過以来、久ぶりに開催するお餅つき大会についてレポートします。

会場では、自治会の役員やお手伝いの方が餅米を蒸かす人、杵や臼でお餅をつく人、お餅に味付けをする人に分かれて、こどもから高齢の方まで作業を楽しく、にぎやかに行っていました。

開始10分前になると会場は人であふれるほどに…！

来場者には初めてお餅つきをすることも多く、レトロな蒸し器や臼・杵に目を輝かせ、興味津々な様子でした。

お餅つきは前日から始まる…！

お餅つきで使用するもち米は、前日から水に浸します。水から引き上げる時に、水を切りすぎるとお米が乾燥して割れてしまうため、水切りには注意が必要だと教えていただきました。



大人も子どももみんなでお餅つき

久しぶりのお餅つき大会ということで、ベテラン役員の方々が頼もしく、ガールスカウトで身に付けた火おこし、火加減の調整もお見事でした！

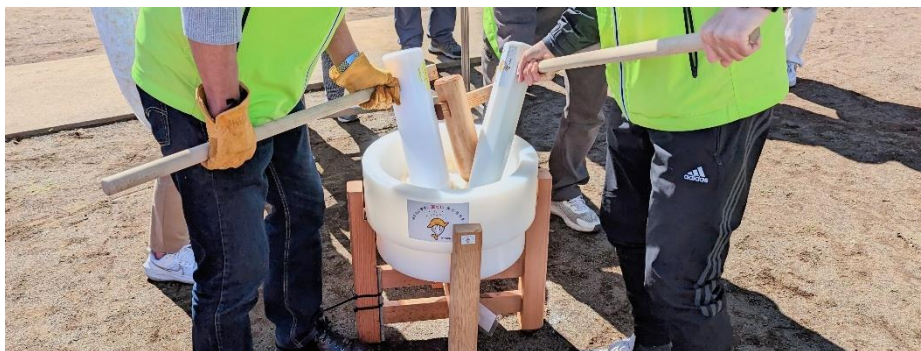
からみ餅、きな粉餅、あんこ餅の準備やお餅の受渡しなどのお手伝いを子どもたちも頑張っていました。



おいそうなにおいと共にお餅つき開始！

臼と杵でつくことで、コシがありきめ細かく美味しいお餅ができていきます。これは機械でつくものと比べて、餅に含まれる空気の量が少なくなるからだそうです。今回は臼と杵、餅つき機の両方を使用し、食感の違いを楽しむこともできました。

開催日が3月3日(ひなまつり)ということで、子ども達にはひなあられの配布がありました。また、来場者にはおしるこが配られ、子どもから大人までおしゃべりを楽しみ地域のつながりを感じました。



イベントを終えて…



今回のお餅つき大会は、東京都の「地域の底力発展事業助成」という助成金を活用し開催しました。また、お餅つき大会で使用した臼、杵、セイロ等の備品は「コミュニティ助成事業」を利用し整備しました。

「地域でイベントを開催したいけれど、資金面に不安がある」と考える自治会の方は、「地域の底力発展事業助成」などの助成金の活用を検討してはいかがでしょうか。申請については地域振興課へご相談ください。

自治会への加入を希望される場合には、ご近所の自治会役員、会員の方にお尋ねいただくか、市役所 地域振興課 市民協働・消費係までお問合せください。

電話：042-563-2111（内線1715） FAX：042-563-5931

